

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成27年7月16日(2015.7.16)

【公開番号】特開2014-145793(P2014-145793A)

【公開日】平成26年8月14日(2014.8.14)

【年通号数】公開・登録公報2014-043

【出願番号】特願2013-12568(P2013-12568)

【国際特許分類】

G 03 G 15/08 (2006.01)

G 03 G 15/01 (2006.01)

G 03 G 15/00 (2006.01)

【F I】

G 03 G 15/08 1 1 2

G 03 G 15/01 1 1 3 Z

G 03 G 15/00 5 5 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年5月22日(2015.5.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

画像形成装置の装着部に着脱自在に装着されるトナー補給装置において、該トナー補給装置の筐体が前記装着部に装着されたとき該装着部の連結部に連結される前記筐体の端部に配設されるカバー部材を有し、

該カバー部材に、色設定部とIC基板とトナー補給口シャッタ部とを備えている、ことを特徴とするトナー補給装置。

【請求項2】

前記色設定部は、

前記筐体が前記装着部に装着されたとき前記連結部のトナー色識別部に係合する前記カバー部材の面の所定の位置に形成された断面が多角形で凹設された穴と、

前記多角形に対応した形態で前記穴に着脱自在に挿入される被識別用部材と、を有し、

前記被識別用部材は、前記多角形のいずれか1箇所の角を空ける形態で前記穴に挿入されるように構成される、

ことを特徴とする請求項1記載のトナー補給装置。

【請求項3】

前記IC基板は、

ひとつ以上の電子チップ部品を搭載され、

前記カバー部材の面の他の所定の位置に形成された保持穴に嵌入して保持され、

前記筐体が前記装着部に装着されたとき前記連結部の電極に係合して前記装着部側の制御部により使用履歴を読み書きされる、

ことを特徴とする請求項1記載のトナー補給装置。

【請求項4】

前記トナー補給口シャッタ部は、

前記筐体のトナー補給口と同形状の開口部と該開口部に連設された遮蔽部とを有し、

前記カバー部材の側面に取り付けられ、
前記筐体が前記装着部に装着されたとき前記筐体のトナー補給口と前記連結部に形成されているトナー受給口との間に介装された態様で摺動可能に配置される、
ことを特徴とする請求項1記載のトナー補給装置。